

被災地方言会話集

— 宮城県宮城郡松島町 —

<場面設定会話>

場面設定会話の概要

収録地点	宮城県宮城郡松島町		
収録日時	2012（平成24）年7月14日		
収録場所	宮城県宮城郡松島町磯崎 松島町中央公民館視聴覚室		
話題	【場面設定会話】 全13場面		
話者			
A	男	1943（昭和18）年	（収録時69歳） [Bの夫]
B	女	1942（昭和17）年	（収録時70歳） [Aの妻]
話者出身地			
A	松島町磯崎（イソザキ）		
B	松島町磯崎（イソザキ）		

【場面設定会話】

話し手

A 男 1943 (昭和 18) 年 (収録時 69 歳)
B 女 1942 (昭和 17) 年 (収録時 70 歳)

〈 あいさつ 〉

(1) 朝、道端で友人に会ったときにどのようなやりとりを行うか。

001A : アー オハエガスー。 (B アラー) ドーデスカ。
ああ おはようございます。 (B あら) どうですか。

002B : ンー。アラ オハヨー。シバラグダッタゴダー。
うん。あら おはよう。しばらくだったこと。

003A : ンダネー。ン ナン ナンカゲツブリカネー。
そうだね。× ×× 何ヶ月ぶりかね？

004B : ンー ナニシテダノー。 (A ンー) ハッパ ミエネガッタッチャネー。
うん 何してたの。 (A ンー) 全然 会えなかったよね。

005A : ンー チョットネ ビョーインサ カヨッテテ ナカナカ
うん ちょっとね 病院に 通っていて なかなか

デランネガッタンダオンニャー。
出られなかったんだよね。

006B : アラー ナジョナノ カラダノチョーシー。
あら どうなの 体の調子[は]？

007A : ンー マーマーダゲド、マー キオツケテンダ、ネー。
うん まあまあだけど、まあ 気をつけてるんだ、ねえ。

ンダガラ デハッテアルカナインデガスワー。
だから 出掛けて歩かないんですよ。

松島町 場面設定会話

008B : ンダネ。 ンデ マズ カラダ イズバンダガラネー。
そうだね。それで まず 体が 一番だからね。

キーツケテケサインネー。
気をつけて下さいね。

009A : アー ドーモ アリガトネー。
ああ どうも ありがとうね。

(2) 昼、道端で友人に会ったときにどのようなやりとりを行うか。

001A : アー シバラグデスネー。
ああ しばらくですね。

002B : アー ンダネー。
ああ そうだね。

003A : オカワリナイデスカー。
お変わりないですか？

004B : ンダネー。 ナントカ ヤッテダネー。
そうだね。なんとか やってるね。

(3) 夜、道端で友人に会ったときにどのようなやりとりを行うか。

(3-1) 夕方；暗くなりかけの場合。

001A : オバンデスー。
今晚は。

002B : オバンデスー。
今晚は。

003A : カワリネーデスカー。
変わりないですか。

松島町 場面設定会話

004B : ナントカ ンダネー、キョーモ イズニズ オワッタネー。
何とか そうだね、今日も 一日 終わったね。

(3-2)夜；暗くなったあとの場合。

001A : コンバンワー。
今晚は。

002B : アー コンバンワー。
ああ 今晚は。

003A : ア チョット ヨージ アッテ キタンダゲットモ イーデスカー。
あ ちょっと 用事 あって 来たのだけど いいですか。

004B : ナニッシャー。
なんですか？

005A : シ アノ チーギデ (B ナニ) チョット レンラクジコーガ アッテ
ん あの 地域で (B なに) ちょっと 連絡事項が あって

キタンダヨ。
来たのだよ。

006B : シー デ ウジサ イグスカー。
うん では うちに 行きますか。

〈 ねぎらい 〉

(4) Bが仕事に精を出すAと会い、Aの労をねぎらう際にどのようなやりとりを行うか。

001B : アラー、ズイブン ガンバッテダゴダー。
あら、 ずいぶん 頑張ってること。

002A : シー ヤッパリ シネゲ ナンネーндаオネ、ダレモ シテクレルシトガ
うん やっぱり しなきゃ ならないんだもんね、誰も してくれる人が

松島町 場面設定会話

イナイガラネー。(B ーン) ヤンネゲネンダネー。
いないからね。(B うん) やらなければならないんだね。

003B : アンマリ ガンバッテ ツカレネーヨーニ シテケサインヨー。
あんまり 頑張って 疲れないように して下さいよ。

004A : ア ドーモ アリガドーネー。
あ どうも ありがとうね。

〈 勧め 〉

(5) Bが、仕事をしているAに、「少し休んでお茶とお菓子でも食べなさい」と勧める際のやりとり。

001B : アラー スコシ ヤスン ヤスンダラ インデネーノー。
あら 少し ××× 休んだら いいじゃないの。

002A : ーン モー ソロソロ ツ ツカレデキタガラナ、スコシ ヤスムベヤ。
うん もう そろそろ × 疲れてきたからね、少し 休もうよ。

003B : ンデー ナニガ、チョット オガスッコ モッテキタガラ タベッペシー。
それでは なにか、ちょっと お菓子 持って来たから 食べよう。

004A : アリガトネー。 {笑}
ありがとうね。 {笑}

〈 訪問時の声掛け 〉

(6) 昼間、AがB宅を訪れるときにどのように声をかけるか。また、返事をするか。

001A : コンニズワー。イ イダスカー。
こんにちは。 × いますか。

002B : アラー、イダヨー。アガッタライツチャー。 {笑}
あら、 いるよ。 あがったらいいじゃない。 {笑}

003A : ンデネ、 チョットバリネ。 オ ハナシ アルンデ キタンデスカラネー。
それではね、ちょっとばかりね。 × 話[が] あるので 来たのですからね。

松島町 場面設定会話

004B : ア ドーゾ ドーゾ。ンデ アガッテケライン、ツラガッテケッド。
あ どうぞ どうぞ。それでは あがって下さい、 散らかってるけど。

〈 借用の依頼と受託 〉

(7) AがBにスコップを借りるときのやりとり。(Bが貸す場合)

001A : コンチワー イダスカー。チョット スコップ シツヨーシ ナッタンデ
こんにちは いますか? ちょっと スコップ 必要に なったので

スコップ カシテケネベガー。
スコップ 貸してくれないだろうか。

002B : アラー ドコサ アッタケガ。ミデイッテ モッテッテケサイン。
あら どこに あったかな。 見て行って 持って行って下さい。

003A : {笑} ンーンン。ンデ ワルイゲド モノオギ シ
{笑} うんうんうん。それでは 悪いけど 物置 ×

ミサシェテケサインネー。
見させて下さいね。

004B : ア ドーゾ ドーゾ。
あ どうぞ どうぞ。

〈 お礼 〉

(8) Aが借りたスコップをBに返しに行ったときのやりとり。

001A : アー サッキワネ スコップ カリデッテ、 カエシニキター。
ああ さっきはね スコップ 借りて行って、返しに来た。

ドーモアリガドネー。オ オカゲサンデ (B ウン) タスカッタノヤー。
どうも有り難うね。 × おかげさまで (B うん) 助かったんだよ。

002B : アー エガッタツスカー。ンデー マダ ソノヘンサ オイデテケサイン。
ああ よかったですか。 それでは また その辺に 置いておいて下さい。

松島町 場面設定会話

アド カダズゲッカラ。 {笑}

後[で]片付けるから。 {笑}

003A : アー ンデ モノオギーサ オイデンカラネー。
ああ それでは 物置に 置いていくからね。

004B : アー ハイハイ。
ああ はいはい。

〈 破損の謝罪・許容・不満 〉

(9) AがBに借りたスコップを壊してしまい、謝るときのやりとり。

(9-1) Bが構わないという場合。

001A : スコップニヤー、チョット ムリシテ ヤッタラ
スコップね、 ちょっと 無理して やったら[=使ったら]

コワレデスマッタダオンネヤー、コイズ。ホントーニ
壊れてしまったんだよね、 これは。本当に

モーシワゲナガッタネー。
申し訳なかったね。

002B : アー フルガッタガラネー、スグ コワレダダベヨン。
ああ 古かったからね、 すぐ 壊れたんだろう。

003A : イヤ ソーユー ワゲデモ ナインダゲットモ、マー アンマリ ムチャナゴド
いや そういう 訳でも ないんだけども、まあ あまり[に] 無茶なこと

ヤッテシマッテネー。モーシワゲナガッタデスー。
やっちゃってね。 申し訳なかったです。

004B : ア イガスー イガスー。
あ いいです いいです。

(9-2) Bが破損に対して不満を述べる場合。

001A : アー スコップ コワステスマッテネー、タイヘン モースワゲネガッタガスー。
ああ スコップ 壊してしまってね、 大変 申し訳なかったです。

002B : アラ ナニサヤー [1]。スグニ ツカワネゲネガッタダゲッドー。アー
あら なんだって。 すぐに 使わなければならなかったんだけど。ああ

コマッテスマッタベッチャワー。

困ってしまったじゃないの。

003A : ア デネ、 サツソグ カッテキテネー ベンショースッカラネー。
あ ではね、早速 買ってきてね 弁償する [2] からね。

ゴメンナスステケサインー。

ごめんなさって下さい。

004B : アラ ワルイゲットモ、ンデ ソシテモラウガラ。
あら 悪いけれども、 それでは そうしてもらうから。

〈 誘いと断り 〉

(10) AがBを物産市に誘う際のやりとり。

001A : コンヌズワ。
こんにちは。

002B : ア ハイ、ナニ。
あ はい、なに？

003A : アノ チカグニー [3] キョー ブッサンイジガ アルンデ
あの 近くで 今日 物産市が あるので

イッテミネスカー。

行ってみないですか。

004B : アラー キョーサー、オライノ マコ° クッカラ ダメナンダオネー。
あら 今日ね、 私の家の 孫[が] 来るから 駄目なんだよね。

松島町 場面設定会話

(A ンデー) ワリーネヤー。

(A それでは) 悪いね。

005A : ンデ コノツギネー。

それでは この次ね。

006B : ンー ンデネー。

うん それではね。

〈 お見舞い 〉

(11) 体調を崩しているAに、Bが体の調子を尋ねる際のやりとり。

(11-1) Aの調子がいい場合。

001B : ア オハヨー。(A オ) カラダノ チョーシ ナジェナノー。

あ おはよう。(A ×) 体の 調子 どうなの。

002A : ンー コノゴロ ンデモ チョット タイチャー ヨクテネー、ナントガ
うん この頃 それでも ちょっと 体調[が] よくてね、なんとか

コノヨーニシテー ン ンゴイテンデガスー。

このようにして × 動いてるんです。

003B : アー ンデ ヨガッタネー。ンデ ダイジニシテデネー。

ああ それでは よかったね。 それでは[体を]大事にしていね。

004A : アー ンダネー、アリガドネー。

ああ そうだね、ありがとうね。

(11-2) Aの調子が悪い場合。

001B : カラダノ チョーシ ナジェ ナジェナノッシャー。

体の 調子[は] ××× どうなのですか？

002A : ンー コノコ° ロ トツテモ チョーシワルグテネー、ンコ° キガ ワルイノー。

うん この頃 とても 調子悪くてね、 動きが 悪いの。

松島町 場面設定会話

マー シズガニシテンダゲットネー。チョット グアイ ワルインダオンネヤー。
まあ 静かにしているんだけどね。 ちょっと 具合[が]悪いんだよね。

003B : アラー ンデ イシャサ イッテミネゲネンデネーノー。
あら それでは 医者に行ってみないといけないんじゃないの。

004A : ンー イシャニワ イツモ イッテンダケッドネー、マー コレヨリ
うん 医者には いつも 行っているんだけどね、まあ これより

イグモナンネーノガネー。
よくもならないのかね。

005B : アラー ホンナゴド イワネーデ モースコス ガンバッテケダライッチャー。
あら そんな事 言わないで もう少し 頑張ってくれたらいいじゃない。

006A : ンー ドーモネ、アリガドー。
うん どうもね、ありがとう。

〈 申し出 〉

(12) 体の調子が悪く、家の片付けもできないというAに、Bが「(私が) 片付けてやろう」というときのやりとり。

001A : サイキン チョット カラダ、タイチャー ワルクテネー、ウズノ カタズゲ
最近 ちょっと 体、 体調[が] 悪くてね、 うちの 片付け[が]

デギネンデ オネゲーシテンダゲットモ、イースカー。
できないんで お願いしたいのだけど、 いいですか。

002B : アー ンデ シテヤッカラ。
あ それでは してやるから。

003A : ンー ンーデ オネガイネー。(B ウン) ヨロスグオネガイスマス。
うん それでは お願いね。(B うん) よろしくお願いします。

004B : ンー ンデ ワガ ワガッタガスー。シテヤッカラ、ンデネ。
うん それでは ×× 分かりました。 してやるから、それではね。

ネデサイン。〔4〕
寝てなさい。

〈 禁止 〉

(13) 片付けの最中に、大事な写真をAが間違っ捨てようとしているときに、Bがそれを
制止してどのようにいうか。

(13-1) Aが制止する際の表現。

001A : アー ソノ ショルイ チョット マッテネ。エ ミデガラデナイト
あ その 書類 ちょっと 待ってね。× 見てからじゃないと

ステランネガラ、 チョット ミシデケサイン。アー コイズ
捨てられないから、ちょっと 見せて下さい。ああ これ

ダイジナンダオネ、コレ ヤクバガラノ ツーチダガラチャー。〔5〕
大事なんだよね、 これ 役場からの 通知だからね。

チョット オワンネガラ、 ソレ ソノママ オイデテケサイン。
ちょっと 終わらないから、それ そのまま 置いておいて下さい。

(13-2) Bが制止する際の表現。

001B : アラ チョットチョット。ソイズ、アラ ナンダイ チョット
あら ちょっとちょっと。それ、 あら なんだ ちょっと

ナゲネデケサインヨ。ワダシ ミデガラデネド ダメダガラッシャ、
捨てないで下さいよ。私〔が〕 見てからでないと 駄目だからさ、

コゴサ オイデケサイン。
ここに 置いて下さい。

宮城県宮城郡松島町方言会話集（場面設定会話）注記

〔1〕 ナニスヤー

慣用的な表現。感動詞。話者によると、「ナニスヤ」で「なんだって」という意味を表す。

〔2〕 弁償する

本談話中には現れなかったが、話者によると当地域では「マヤウ」（弁償する）という表現が頻繁に使用されるという。マヤウカラ（弁償するから）、マヤッテケサイン（弁償してください）などと使用される。

〔3〕 チカグニー

ここでは「近くで」の言い間違い。

〔4〕 ネデサイン

「ネデイサイン」の「イ」が直前の「エ」の母音にくっつき、非常に弱まった形、もしくは「イ」が落ちた形。共通語で「寝ていなさい」と「寝てなさい」のどちらも使用されるのと同様。

〔5〕 ツーチダガラチャー

文末の「チャー」は、当該地域で頻繁に使用される文末の「(ッ) シャー」。発音上、「チャー」に近く聞こえるもの。

宮城県宮城郡松島町方言会話集（場面設定会話）担当者

収録担当者 津田 智史（東北大学大学院文学研究科博士後期課程 3 年）
 小原雄次郎（東北大学大学院文学研究科博士前期課程 2 年）
 林 芸 溱（東北大学大学院文学研究科博士前期課程 1 年）

文字化担当者 津田 智史（東北大学大学院文学研究科博士後期課程 3 年）
 林 芸 溱（東北大学大学院文学研究科博士前期課程 1 年）